

令和2年5月22日公開

～Art for you～ 川崎市民のみなさまへ
ヴァイオリニスト 大谷康子さん（川崎市市民文化大使）

皆さんこんにちは。大谷康子です。いかがお過ごしでしょうか？
ミュージア川崎シンフォニーホールの入り口から、お話をさせていただいています。

世界中が新型コロナウイルスの影響で大変なことになりました。
でも少しずつ、皆さんの協力があつて、感染が抑えられてきています。

毎日、命と向き合って助けてくださっている医療従事者の方々、ライフラインを支えて下さるために一生懸命お仕事をなさっているの方々、反対にお仕事をしたくても制限があつてできないでじっと我慢しているの方々。

また、お子様たちも学校行きたいですよ？

でも、なかなか思うようにいきません。

皆さんにありがたいの気持ちをお伝えしたくて、今、グリーグ作曲の「感謝」という曲の一節を弾かせていただきました。

川崎は「音楽のまち・かわさき」。でも、なかなか演奏会はすることがまだできません。生の公演は、全く私もしておりません。世界中から音楽が消えてしまうのではないかと、心配になってしまいます。

でも、もうちょっと我慢して、またこれが再開できた時には、川崎の中には、素晴らしいホールや施設が一杯あります。

催し物も沢山用意されていますから、また会場に皆さんいらして下さいね。
楽しい時を一緒にまた過ごせたらいいなと、思います。

では、まだまだ油断しないで、くれぐれもお気をつけてお過ごし下さい。
最後に、川崎に生まれた世界的な坂本九さんの「上を向いて歩こう」を演奏させていただきます。